

# 大会開催・実施時の感染防止チェックリスト（参加者）

## 【参加者が遵守すべき事項】

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 抗原検査キットで陽性反応がある場合

## 【参加者が活動や食事を行う際の留意点】

- マスクを大会期間中必要な枚数を持参し、着用する。  
(マスクを着用することによって熱中症などのリスクが高まってしまうような場合を除き、マスクを着用する)
- マスクをしていない場合には会話を控え、十分な距離を空けるよう特に留意する。
- 活動中に、唾や痰を吐くことは行わない。(唾液にウイルスが多く含まれているため)。
- こまめな手洗い、消毒用アルコール等による手指消毒を実施する。
- 活動の種類に関わらず、活動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空ける。(できるだけ2mを目安に、最低1m)
- 大会期間中、大きな会話をしたり、歌を歌ったりしない。
- 呼気が激しくなる運動等をした場合は、より一層距離を空ける。
- 飲食については、周囲の人となるべく距離を空けて対面を避け、**黙食**を徹底する。  
(会話をする際はマスク着用)。
- 食事時に同じトング等で大皿に取り分けたり、回し飲みをしたりしない。
- 感染防止のために大会運営者が決めたその他の措置の遵守、指導者の指示に従う。
- 大会中のミーティング（班集会・班長会議・隊長会議・本部会議）において、三つの蜜を避ける。
- 大会終了後1週間以内は検温を行い、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会運営者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
- タオルやハンカチの共用はしない。(個人の貸し借りは行わない)
- 食堂等を利用する際には、換気を十分に行う。
- 大会前後での家族以外での会食を極力控える。